

copro

2022年3月期（第16期）

中間株主通信

2021年4月1日から2021年9月30日まで

トップインタビュー

Top Interview

◆ はじめに

株主・投資家の皆さまには、平素より格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第16期中間株主通信をお届けし、2022年3月期上期の業績ならびに事業の業況につきましてご報告申し上げます。

◆ 上期を振り返って

2022年3月期上期につきましては、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進行したものの感染第5波の影響もあり、建設業界において非正規雇用者数を調整する動きもみられるなど、当社グループにとって厳しい経営環境となりました。

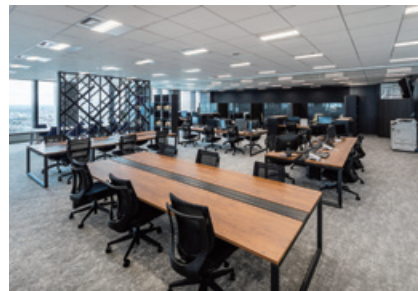
そのような中、「同一労働同一賃金」制度に伴う売上原価上昇対応としてのチャージアップ交渉が奏功し、売上原価率の改善を図ることができました。また、本社オフィスを移転し、フリーアドレスによるコミュニケーションの活性化とペーパーレスの推進、システム化の推進による業務効率の向上を図りました。一方で、2社のM&Aを実施し、事業ポートフォリオの拡大を実施いたしました。

◆ M&Aの意図や展望

2021年4月30日に株式会社アトモス（以下、「アトモス」）を、同9月30日にバリューアークコンサルティング株式会社（以下、「VAC」）をそれぞれM&Aによりグループに迎え、アトモス



本社新Office（大名古屋ビルヂング25F）



の主力事業である機械設計・開発分野への人財サービスや、VACの展開するSES事業により、当社グループの事業領域を拡大することができました。具体的には、建設領域で培ってきた圧倒的な営業力・採用力を他の業界に展開してより多くの案件を獲得し、建設のみならず、機械設計・開発領域での売上拡大を目指してまいります。また今後は、IT分野SE分野の人材需要にも応え、コプログループのさらなる企業価値向上に向けて邁進してまいります。

◆ 新市場区分「プライム市場」選択の意志

現在、東証一部上場企業である当社として、新市場区分「プライム市場」は当然に目指すべき市場であると認識しております。また、当社が『エンジニア応援プラットフォーム企業』としてグローバルに拡大・成長を果たしていくためにも、プライム市場上場企業であることは必要不可欠な要素だと考えております。そのため、現状において充足していない適合基準についても対応を進めることで適合していきたいと考えています。

◆ 下期に向けて

2022年4月に控えた東証市場再編に伴う適合計画書やコーポレートガバナンスコード改訂への対応等、今後の飛躍的成長に向けた土台固めをしっかりと行いたいと考えています。また、当社グループの中長期的な成長を見据えた中期経営計画『コプロ・グループ VISION 202X』（仮称）の策定を行い、2022年春に開示したいと考えております。



代表取締役社長 清川 甲介

右のQRコードより、インタビューの動画をご覧ください。



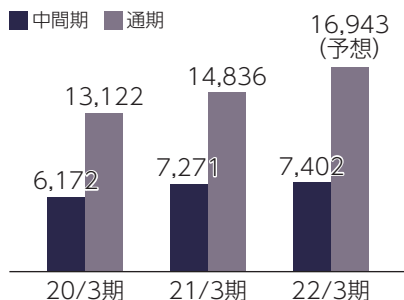
財務ハイライト

Summary

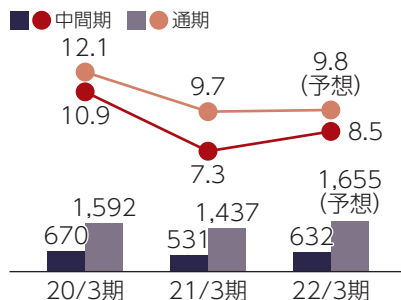
当第2四半期の業績のポイント

売上高	7,402百万円 (前年同期比 1.8%増▲)	● 機械設計開発技術者派遣・請負事業を営むアトモスを子会社化し、3ヵ月分の業績を連結
経常利益	630百万円 (前年同期比 18.1%増▲)	● コプロ・エンジニアードのチャージアップ交渉による売上原価率改善が寄与し、営業利益は前年同期比+19.0%の増益
親会社株主に帰属する四半期純利益	328百万円 (前年同期比 18.9%減▼)	● 前年同期の特別利益の剥落の影響により親会社株主に帰属する四半期純利益は減少
中間配当金	10円	

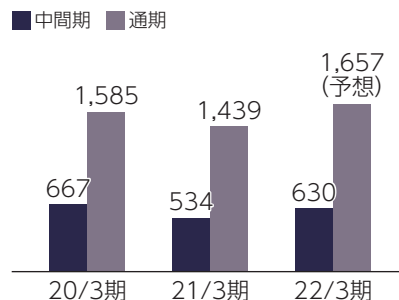
売上高



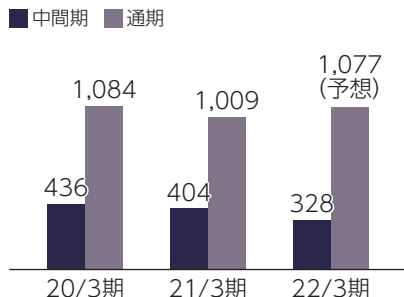
営業利益及び売上高営業利益率



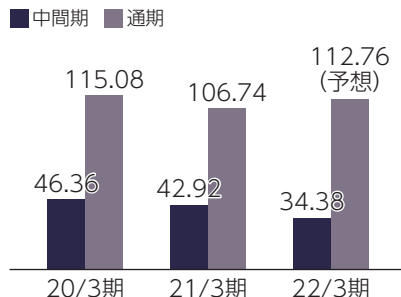
経常利益



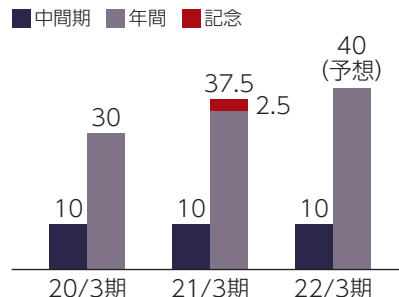
親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益



1株当たり四半期 (当期) 純利益



1株当たり配当金



※当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期 (当期) 純利益及び1株当たり配当金を算定しております。

トピックス

Topics

1. 【M&A Report①】 株式会社アトモスを子会社化

ATMOS



2021年4月30日に株式会社アトモスはコプログループの一員となりました。当社は大手製造業の開発・設計部門を中心に、機械設計エンジニア派遣事業を手掛けており、高い技術力に基づく高品質なサービスと、独自の人材育成プログラムによる多くの海外人材採用実績を活かした営業・採用・教育面でのシナジーを発揮してまいります。

株式会社アトモス

代表取締役社長 西岡 秀樹



株式会社アトモス概要

所在地	愛知県名古屋市中村区名駅南一丁目24番20号
事業内容	・機械設計技術者派遣事業 ・工業用製品の開発設計の請負事業
資本金	35百万円
設立年月日	2006年6月6日

主要取引先

- ・三菱電機株式会社
- ・パナソニック株式会社
- ・オムロン株式会社
- ・ダイキン工業株式会社
- ・株式会社アイシン

(株式取得前) 直近3事業年度の経営成績

決算期	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期
売上高	757百万円	833百万円	827百万円
営業利益	11百万円	9百万円	2百万円
経常利益	12百万円	11百万円	4百万円
当期純利益	9百万円	7百万円	3百万円

トピックス

Topics

2. 【M&A Report②】 バリュースークコンサルティング株式会社を子会社化



2021年9月30日にバリュースークコンサルティング株式会社はコプログループに加わりました。当社はフリーランスのITエンジニアと、クライアント企業の案件をマッチングするサイト『ハッピーエンジニア』を運営し、システムエンジニアリングサービス（SES）の知見と実績を活かしたマッチングの効率化や精度向上等のシナジーを発揮してまいります。

バリュースークコンサルティング株式会社

代表取締役社長 清川 甲介

バリュースークコンサルティング株式会社概要

所在地	東京都品川区西五反田七丁目22番17号
事業内容	・システムエンジニアリングサービス（SES） ・ITエンジニア人材エージェント
資本金	10百万円
設立年月日	2004年6月1日

主要取引先

- ・ Sansan株式会社
- ・ アイコムシステック株式会社
- ・ 株式会社Sharing Innovations
- ・ 株式会社コアコンセプト・テクノロジー
- ・ 株式会社クラウドサイン

(株式取得前) 直近3事業年度の経営成績

決算期	2019年5月期	2020年5月期	2021年5月期
売上高	846百万円	881百万円	754百万円
営業利益	42百万円	36百万円	57百万円
経常利益	42百万円	37百万円	58百万円
当期純利益	26百万円	26百万円	35百万円

3. 【CSR】 地域の子供たちを招待し、「SDGsを学ぶ！グランパス観戦ツアー」を開催！



2021年10月24日に開催されたJリーグ第33節「名古屋グランパスvsヴィッセル神戸」戦において、愛知県東海市を拠点に活動する少年サッカークラブの子供たちを招待し、サステナブル教育を兼ねた試合観戦ツアーを実施しました。当日はSDGsに関してクイズを交えて学び、当社が名古屋グランパスと協同で実施しているペットボトルキャップ回収活動にもご協力いただきました。試合終了後にはピッチサイドでの記念撮影を行い、参加された子供たちは貴重な経験や思い出とともに、SDGsに対する理解を深めることができました。



当社グループでは、2021年7月よりJリーグの名古屋グランパスとスポンサー契約を締結し、SDGsに関する取り組みのほかにも特設サイト「SPIRITS of PLAYERS -志事の流儀-」での特別対談企画など、さまざまな取り組みを行っております。

今後も東証一部上場企業として、地域社会への貢献を目的とした活動を積極的に行っていきたいと考えております。

会社情報

Corporate Profile

会社名	株式会社コプロ・ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 清川 甲介
本社所在地	愛知県名古屋市中村区名駅三丁目28番12号
設立	2006年10月
事業内容	建設業界・プラント業界向け人材派遣業、人材紹介業、 機械設計・開発エンジニア派遣業、請負事業、SES事業、 ITエンジニア人材エージェント
連結子会社	株式会社コプロ・エンジニアード 株式会社アトモス バリューアークコンサルティング株式会社 COPRO GLOBALS PTE.LTD. COPRO VIETNAM CO., LTD.
従業員数	連結ベース：2,379名（2021年9月30日現在）

IRサイトリニューアルのご案内

10月より当社IRサイトをリニューアルし、情報の拡充や資料の検索など利便性を向上いたしましたので、ぜひご覧ください。また、IRメールマガジンを開始いたしましたので、下記QRコードよりご登録をお願いいたします。

<https://www.copro-h.co.jp/ir/>



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

株主メモ

上場市場	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
証券コード	7059
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
1単元の株式数	100株
公告掲載方法	当社の公告方法は、電子公告としております。 やむを得ない事由により、電子公告によること ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行 います。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（フリーダイヤル）

